

[illegible]

大森 高等学校 令和7年度（4学年用） 教科 地理歴史 科目 歴史総合

教 科： 地理歴史 科 目： 歴史総合 単位数： 2 単位

対象学年組：第 4 学年 1 組

教科担当者：（ 1組：竹熊 ）

使用教科書：（ 帝国書院 高等学校 歴史総合 ）

教科 地理歴史 の目標：

- 【知 識 及 び 技 能】 近代化に関する複数の資料を分析し、そこから抜き出した情報を適切に取り扱う技能を身に付けている。
- 【思考力、判断力、表現力等】 資料から得た情報と、今までの学習で得た知識を統合し、近代化を読み解く問いを表現している。
- 【学びに向かう力、人間性等】 今までの学習を踏まえて、見通しをもって学習に取り組もうとし、問いを繰り返し洗練させていくなど、粘り強く取り組もうとしている。

科目 歴史総合 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
近代化に関する複数の資料を分析し、そこから抜き出した情報を適切に取り扱う技能を身に付けている。	資料から得た情報と、今までの学習で得た知識を統合し、近代化を読み解く問いを表現している。	今までの学習を踏まえて、見通しをもって学習に取り組もうとし、問いを繰り返し洗練させていくなど、粘り強く取り組もうとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	単元名 近代化と私たち 【知識及び技能】 近代化に関する複数の資料を分析し、そこから抜き出した情報を適切に取り扱う技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 資料から得た情報と、今までの学習で得た知識を統合し、近代化を読み解く問いを表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 今までの学習を踏まえて、見通しをもって学習に取り組もうとし、問いを繰り返し洗練させていくなど、粘り強く取り組もうとしている。 定期考査	1 アジアのなかの江戸幕府 2 アジア・アメリカに向かうヨーロッパ 3 イギリスの革命とアメリカの独立 4 帝国主義と世界の一体化 5 新政府の誕生	【知識・技能】 小テスト・考査 【思考・判断・表現】 ノートやプリント、提出物の取り組み状況・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	26
	定期考査			○	○		2
2 学 期	単元名 国際秩序の変化や大衆化と私たち 【知識及び技能】 近代化に関する複数の資料を分析し、そこから抜き出した情報を適切に取り扱う技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 資料から得た情報と、今までの学習で得た知識を統合し、近代化を読み解く問いを表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 今までの学習を踏まえて、見通しをもって学習に取り組もうとし、問いを繰り返し洗練させていくなど、粘り強く取り組もうとしている。 定期考査	6 日本と清の近代化と日清戦争 7 列強の中国進出と日露戦争 8 総力戦となった第一次世界大戦 9 世界恐慌が与えた影響 1 0 日中戦争の始まり	【知識・技能】 小テスト・考査 【思考・判断・表現】 ノートやプリント、提出物の取り組み状況・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	26
	定期考査			○	○		2
3 学 期	単元名 グローバル化と私たち 【知識及び技能】 近代化に関する複数の資料を分析し、そこから抜き出した情報を適切に取り扱う技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 資料から得た情報と、今までの学習で得た知識を統合し、近代化を読み解く問いを表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 今までの学習を踏まえて、見通しをもって学習に取り組もうとし、問いを繰り返し洗練させていくなど、粘り強く取り組もうとしている。 定期考査	1 1 第2次世界大戦 1 2 冷戦の始まり 1 3 グローバル化による国際社会の変容	【知識・技能】 小テスト・考査 【思考・判断・表現】 ノートやプリント、提出物の取り組み状況・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
							合計 70

大森

高等学校

令和7年度（4学年用）

教科

公民

科目

公共

教科：公民

科目：公共

単位数：2単位

対象学年組：第4学年1組

教科担当者：（1組：竹熊）

使用教科書：（帝国書院 高等学校 公共）

教科公民

の目標：

【知識及び技能】

人間としてのあり方・生き方に関わる諸資料から、よりよく生きる行為者として活動するために必要な情報を収集し、読み取る技能を身につけている。

【思考力、判断力、表現力等】

社会に参画する自立した主体とは、孤立して生きるのではなく、地域社会などのさまざまな集団の一員として生き、他者との協働により当事者として国家・社会などの公共的な空間を作る存在であることについて多面的・多角的に考察し、表現している。

【学びに向かう力、人間性等】

公共的な空間における課題の解決を視野に、主体的に社会に関わろうとしている。

科目公共

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
人間としてのあり方・生き方に関わる諸資料から、よりよく生きる行為者として活動するために必要な情報を収集し、読み取る技能を身につけている。	社会に参画する自立した主体とは、孤立して生きるのではなく、地域社会などのさまざまな集団の一員として生き、他者との協働により当事者として国家・社会などの公共的な空間を作る存在であることについて多面的・多角的に考察し、表現している。	公共的な空間における課題の解決を視野に、主体的に社会に関わろうとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	単元名 私たちがつくる社会 【知識及び技能】 みずからの体験などを振り返ることを通して、みずからを成長させる人間としてのあり方・生き方について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 学ぶことの意義に関する資料を収集し、学び続けることの大切さについて思考し、みずからの意見や主張を分かりやすく表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 公共的な空間における課題の解決を視野に、主体的に社会に関わろうとしている。 定期考査	第1部私たちがつくる社会 ・青年期と社会参画 ・宗教、思想、伝統文化と社会	【知識・技能】 課題・考査 【思考・判断・表現】 ノートやプリント、提出物の取り組み状況・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 提出物、出席状況	○	○	○	26
	定期考査			○	○		2
2 学期	単元名 私たちがつくる社会 【知識及び技能】 みずからの体験などを振り返ることを通して、みずからを成長させる人間としてのあり方・生き方について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 学ぶことの意義に関する資料を収集し、学び続けることの大切さについて思考し、みずからの意見や主張を分かりやすく表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 公共的な空間における課題の解決を視野に、主体的に社会に関わろうとしている。 定期考査	第1部私たちがつくる社会 ・私たちの社会の基本原理 第2部社会の仕組みと諸課題 ・私たちと法 ・私たちと政治 ・私たちと経済	【知識・技能】 課題・考査 【思考・判断・表現】 ノートやプリント、提出物の取り組み状況・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 提出物、出席状況	○	○	○	26
	定期考査			○	○		2
3 学期	単元名 現代の政治と経済 【知識及び技能】 みずからの体験などを振り返ることを通して、みずからを成長させる人間としてのあり方・生き方について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 学ぶことの意義に関する資料を収集し、学び続けることの大切さについて思考し、みずからの意見や主張を分かりやすく表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 公共的な空間における課題の解決を視野に、主体的に社会に関わろうとしている。 定期考査	第2部社会の仕組みと諸課題 ・私たちと経済	【知識・技能】 課題・考査 【思考・判断・表現】 ノートやプリント、提出物の取り組み状況・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 提出物、出席状況	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
							合計 70

大森 高等学校 令和7年度（4学年用）教科
公民 政治・経済
教科： 公民 科目： 政治・経済
単位数： 2 単位
対象学年組：第 4 学年 1 組
教科担当者： （ 1組：竹熊 ）
使用教科書： （ 東京書籍 政治・経済 ）

教科 公民 の目標：
【知識及び技能】 人間としてのあり方・生き方に関わる諸資料から、よりよく生きる行為者として活動するために必要な情報を収集し、読み取る技能を身につけている。
【思考力、判断力、表現力等】 社会に参画する自立した主体とは、孤立して生きるのではなく、地域社会などのさまざまな集団の一員として生き、他者との協働により当事者として国家・社会などの公共的な空間を作る存在であることについて多面的・多角的に考察し、表現している。
【学びに向かう力、人間性等】 公共的な空間における課題の解決を視野に、主体的に社会に関わろうとしている。

科目 政治・経済 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
人間としてのあり方・生き方に関わる諸資料から、よりよく生きる行為者として活動するために必要な情報を収集し、読み取る技能を身につけている。	社会に参画する自立した主体とは、孤立して生きるのではなく、地域社会などのさまざまな集団の一員として生き、他者との協働により当事者として国家・社会などの公共的な空間を作る存在であることについて多面的・多角的に考察し、表現している。	公共的な空間における課題の解決を視野に、主体的に社会に関わろうとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
1 学 期	単元名 現代日本の政治 【知識及び技能】 みずからの体験などを振り返ることを通して、社会とのかかわりから世の中の仕組みを理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 学ぶことの意義に関する資料を収集し、学び続けることの大切さについて思考し、みずからの意見や主張を分かりやすく表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 公共的な空間における課題の解決を視野に、主体的に社会に関わろうとしている。 定期考査	1 民主政治の基本原理 2 日本国憲法の基本原理 3 日本の政治機構 4 現代政治の特質と課題	【知識・技能】 課題・考査 【思考・判断・表現】 ノートやプリント、提出物の取り組み状況・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 提出物、出席状況	○	○	○	26
				○	○		2
2 学 期	単元名 現代日本の経済 【知識及び技能】 みずからの体験などを振り返ることを通して、社会とのかかわりから世の中の仕組みを理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 学ぶことの意義に関する資料を収集し、学び続けることの大切さについて思考し、みずからの意見や主張を分かりやすく表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 公共的な空間における課題の解決を視野に、主体的に社会に関わろうとしている。 定期考査	1 現代の資本主義経済 2 現代経済の仕組み 3 日本経済の発展と現状 4 福祉社会と日本経済の課題	【知識・技能】 課題・考査 【思考・判断・表現】 ノートやプリント、提出物の取り組み状況・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 提出物、出席状況	○	○	○	26
				○	○		2
3 学 期	単元名 現代日本の諸課題 【知識及び技能】 みずからの体験などを振り返ることを通して、社会とのかかわりから世の中の仕組みを理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 学ぶことの意義に関する資料を収集し、学び続けることの大切さについて思考し、みずからの意見や主張を分かりやすく表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 公共的な空間における課題の解決を視野に、主体的に社会に関わろうとしている。 定期考査	・多様な働き方・生き方 ・防災と安全・安心な社会の実現	【知識・技能】 課題・考査 【思考・判断・表現】 ノートやプリント、提出物の取り組み状況・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 提出物、出席状況	○	○	○	13
				○	○		1
							合計
							70

大森 高等学校 令和7年度（4学年用） 教科 数学 科目 数学Ⅱ

教科： 数学 科目： 数学Ⅱ 単位数： 2 単位

対象学年組：第 4 学年 1 組

教科担当者：（ 1組：荒木 ）

使用教科書：（ 東京書籍 新数学Ⅱ ／新数学Ⅱ 解答編 ）

教科 数学 の目標：

【知識及び技能】 数学Ⅰまでに習得すべき基本的な計算能力および計算能力を確実に定着させ、数学への不得意意識の払拭を図る。

【思考力、判断力、表現力等】 抽象的な概念に数多く触れる機会を設け、その抽象的概念が意味することを考えさせ抽象的概念を具象化させる能力を高める。

【学びに向かう力、人間性等】 解決が困難だと思える課題にも粘り強く立ち向かい、様々な方法でアプローチを行う態度を育成する。

科目 数学Ⅱ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
数学Ⅰまでに習得すべき基本的な計算能力および計算能力を確実に定着させ、数学への不得意意識の払拭を図る。	抽象的な概念に数多く触れる機会を設け、その抽象的概念が意味することを考えさせ抽象的概念を具象化させる能力を高める。	解決が困難だと思える課題にも粘り強く立ち向かい、様々な方法でアプローチを行う態度を育成する。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
1 学 期	単元名 式の計算（3次の乗法公式と因数分解） 【知識及び技能】 基礎計算能力の確認・定着。 【思考力、判断力、表現力等】 展開、因数分解の持つ意味を考えさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 くり返し計算練習をする態度を育成する。 定期考査	1. 整数の計算 2. 式の展開、因数分解 3. 3次式の展開と因数分解 4. 分式	【知識・技能】 小テスト・考査 【思考・判断・表現】 プリント、提出物の取り組み状況・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	26
				○	○		2
2 学 期	単元名 2次方程式 【知識及び技能】 基礎計算能力の確認・定着。 【思考力、判断力、表現力等】 展開、因数分解の持つ意味を考えさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 くり返し計算練習をする態度を育成する。 定期考査	1. 因数分解の復習 2. 複素数の計算 3. 2次方程式の解 4. 解と係数の関係	【知識・技能】 小テスト・考査 【思考・判断・表現】 プリント、提出物の取り組み状況・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	26
				○	○		2
3 学 期	単元名 高次方程式 【知識及び技能】 基礎計算能力の確認・定着。 【思考力、判断力、表現力等】 展開、因数分解の持つ意味を考えさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 くり返し計算練習をする態度を育成する。 定期考査	1. 2次方程式の復習 2. 多項式のわり算 3. 因数定理 4. 高次方程式	【知識・技能】 小テスト・考査 【思考・判断・表現】 プリント、提出物の取り組み状況・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	13
				○	○		1
							合計 70

大森 高等学校 令和7年度（4学年用） 教科 理科 科目 地学基礎

教科： 理科 科目： 地学基礎 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 4 学年 1 組

教科担当者： （ 1組：荒木 ）

使用教科書： （ 第一学習社 高等学校 地学基礎 ）

教科 理科 の目標：

【知識及び技能】 身近な化学現象及び日常生活や社会の中で利用されている科学技術を取り上げ、認識を深める。

【思考力、判断力、表現力等】 自然と人間生活とのかかわり及び科学技術が人間生活に果たした役割を踏まえて、これからの化学と人間生活とのかかわり方について考察する。

【学びに向かう力、人間性等】 科学的な見方や考え方を養うとともに、科学に対する興味・関心を高める。

科目 地学基礎 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
身近な化学現象及び日常生活や社会の中で利用されている科学技術を取り上げ、認識を深める。	自然と人間生活とのかかわり及び科学技術が人間生活に果たした役割を踏まえて、これからの化学と人間生活とのかかわり方について考察する。	科学的な見方や考え方を養うとともに、科学に対する興味・関心を高める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
1 学 期	単元名 地球のすがた、地球の活動 【知識及び技能】 地学現象と人間生活とのかかわりについて認識を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 これからの地学と人間生活とのかかわり方について考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 科学に対する興味・関心を高める。 定期考査	第1章 地球のすがた 第1節 地球の外観 第2節 プレートの運動 第2章 地球の活動 第1節 地震 第2節 火山活動	【知識・技能】 小テスト・考査 【思考・判断・表現】 ノートやプリント、提出物の取り組み状況・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	26
				○	○		2
2 学 期	単元名 大気と海洋、宇宙と地球 【知識及び技能】 地学現象と人間生活とのかかわりについて認識を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 これからの地学と人間生活とのかかわり方について考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 科学に対する興味・関心を高める。 定期考査	第3章 大気と海洋 第1節 地球のエネルギー収支 第2節 大気と海水の運動 第4章 宇宙と地球 第1節 宇宙と太陽の誕生 第2節 太陽系と地球の誕生	【知識・技能】 小テスト・考査 【思考・判断・表現】 ノートやプリント、提出物の取り組み状況・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	26
				○	○		2
3 学 期	単元名 生物の変遷と地球環境 【知識及び技能】 地学現象と人間生活とのかかわりについて認識を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 これからの地学と人間生活とのかかわり方について考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 科学に対する興味・関心を高める。 定期考査	第5章 生物の変遷と地球環境 第1節 地層と化石 第2節 地球と生物の変遷	【知識・技能】 小テスト・考査 【思考・判断・表現】 ノートやプリント、提出物の取り組み状況・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	13
				○	○		1
							合計
							70

大森 高等学校 令和7年度（4学年用） 教科 保健体育 科目 体育

教科： 保健体育 科目： 体育 単位数： 2 単位

対象学年組：第 4 学年 1 組

教科担当者：（ 1組：三島 ）

使用教科書：（ 大修館書店 現代高等保健体育 ）

教科 保健体育 の目標：

【知識及び技能】 各種の運動の特性に応じた技能及び社会生活における健康・安全について理解し、技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に使える力を養う

【学びに向かう力、人間性等】 生涯にわたって継続して運動に親しみ健康の保持増進と明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

科目 体育 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
各種の運動の特性に応じた技能及び社会生活における健康・安全について理解し、技能を身に着けるようにする。	運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に使える力を養う	生涯にわたって継続して運動に親しみ健康の保持増進と明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	技	思	態	配当 時数
1 学 期	単元名 バドミントン・バレーボール 【知識及び技能】 各種の運動の特性に応じた技能を身に付けさせる 【思考力、判断力、表現力等】 運動や健康についての課題を発見し、他者に伝える力を育成する 【学びに向かう力、人間性等】 生涯にわたって計画的に運動に親しむ、態度を育成する	4月当初はオリエンテーションを行い、集団行動や補強運動を中心に学ばせる。 6月上旬から6月下旬までは、スポーツテストを中心にを行い生徒の運動能力を確認する。	【知識・技能】 スポーツテスト 【思考・判断・表現】 授業の取り組み状況・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	○	28
2 学 期	単元名 テニス・バスケットボール 【知識及び技能】 各種の運動の特性に応じた技能を身に付けさせる 【思考力、判断力、表現力等】 運動や健康についての課題を発見し、他者に伝える力を育成する 【学びに向かう力、人間性等】 生涯にわたって計画的に運動に親しむ、態度を育成する	9月から10月までテニスを実施する。11月から12月までバスケットボールを実施する。	【知識・技能】 スポーツテスト 【思考・判断・表現】 授業の取り組み状況・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	○	28
3 学 期	単元名 持久走・卓球 【知識及び技能】 各種の運動の特性に応じた技能を身に付けさせる 【思考力、判断力、表現力等】 運動や健康についての課題を発見し、他者に伝える力を育成する 【学びに向かう力、人間性等】 生涯にわたって計画的に運動に親しむ、態度を育成する	1月2月まで持久走・卓球を実施する。	【知識・技能】 スポーツテスト 【思考・判断・表現】 授業の取り組み状況・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	○	14
								合計
								70

[illegible]

年間授業計画 新様式

大森 高等学校 令和7年度（4学年用） 教科 家庭 科目 フードデザイン

教科： 家庭 科目： フードデザイン 単位数： 2 単位

対象学年組：第 4 学年 1 組

教科担当者： （ 1組：平野 ）

使用教科書： （ フードデザイン Food Chenges LIFE ）

教科 家庭 の目標：

【知識及び技能】 栄養、食品、献立、調理、テーブルコーディネートなどに関する知識を体系的に理解し、それらに係る技術を身に着ける。

【思考力、判断力、表現力等】 食生活の現状から食生活全般に関する課題を見出し思考を深め、合理的かつ創造的に解決する力を身に着ける。

【学びに向かう力、人間性等】 食生活に関する諸問題に関心を持ち自ら学び、食育の推進に向けて、積極的に取り組もうとする態度を養う。

科目 フードデザイン の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
栄養、食品、献立、調理、テーブルコーディネートなどに関する知識を体系的に理解し、それらに係る技術を身に着ける。	食生活の現状から食生活全般に関する課題を見出し思考を深め、合理的かつ創造的に解決する力を身に着ける。	食生活に関する諸問題に関心を持ち自ら学び、食育の推進に向けて、積極的に取り組もうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
1 学 期	単元名 栄養素と食品 【知識及び技能】 食生活の知識・技能の定着 【思考力、判断力、表現力等】 問題を合理的かつ創造的に解決する力を身に着ける。 【学びに向かう力、人間性等】 より良い食生活を目指す意識を高める。 定期考査	第一章 健康と食生活 第二章 栄養素と食品 味噌づくり	【知識・技能】 小テスト・考査、実習、作品提出 【思考・判断・表現】 ワークシート、提出物の取り組み状況、行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 ワークシート、授業中の発言、行動観察	○	○	○	27
				○	○		1
2 学 期	単元名 【知識及び技能】 食生活の知識・技能の定着 【思考力、判断力、表現力等】 問題を合理的かつ創造的に解決する力を身に着ける。 【学びに向かう力、人間性等】 より良い食生活を目指す意識を高める。 定期考査	第三章 食品の取り扱い 第四章 調理してみよう （献立・調理）	【知識・技能】 小テスト・考査、実習、作品提出 【思考・判断・表現】 ワークシート、提出物の取り組み状況、行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 ワークシート、授業中の発言、行動観察	○	○	○	27
				○	○		1
3 学 期	単元名 【知識及び技能】 食生活の知識・技能の定着 【思考力、判断力、表現力等】 問題を合理的かつ創造的に解決する力を身に着ける。 【学びに向かう力、人間性等】 より良い食生活を目指す意識を高める。 定期考査	第五章 各国料理とコーディネート 第六章 食育と食育推進活動	【知識・技能】 小テスト・考査、実習、作品提出 【思考・判断・表現】 ワークシート、提出物の取り組み状況、行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 ワークシート、授業中の発言、行動観察	○	○	○	13
				○	○		1
							合計
							70

大森 高等学校 令和7年度（4学年用） 教科 情報 科目 情報産業と社会

教科： 情報 科目： 情報産業と社会 単位数： 2 単位

対象学年組：第 4 学年 1 組

教科担当者：（ 1組：鈴木 ）

使用教科書：（ 実教出版 情報産業と社会 ）

教科 情報 の目標：

【知識及び技能】 情報を適切に収集・分析・加工・発信するための基礎的な知識及び活用能力を習得する

【思考力、判断力、表現力等】 情報の科学的な理解および社会生活に役立てるための実践的なスキルの向上を図る

【学びに向かう力、人間性等】 興味・関心を持って学習に取り組み、情報機器やインターネット等を活用して問題解決を図ろうとする

科目 情報産業と社会 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
情報を適切に収集・分析・加工・発信するための基礎的な知識及び活用能力を習得する	情報の科学的な理解および社会生活に役立てるための実践的なスキルの向上を図る	興味・関心を持って学習に取り組み、情報機器やインターネット等を活用して問題解決を図ろうとする

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	技	思	態	配当 時数
1 学 期	単元名 情報社会の発展と情報産業 【知識及び技能】 情報技術の知識、技能の理解および習得 【思考力、判断力、表現力等】 情報技術を用いた問題解決、表現力を養う 【学びに向かう力、人間性等】 学習に対する能動的な態度を養う	○ワープロソフトの復習 ○情報伝達の歴史 ○現代社会における問題解決 ○情報社会の将来と情報産業の役割	【知識・技能】 小テスト 【思考・判断・表現】 ノートやプリント、提出物の取り組み状況、行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言、行動観察	○	○	○	○	28
2 学 期	単元名 情報産業が果たす役割 【知識及び技能】 情報技術の知識、技能の理解および習得 【思考力、判断力、表現力等】 情報技術を用いた問題解決、表現力を養う 【学びに向かう力、人間性等】 学習に対する能動的な態度を養う	○情報モラル、セキュリティとその対策 ○情報産業の役割 ○情報社会を支える技術者の責務	【知識・技能】 小テスト 【思考・判断・表現】 ノートやプリント、提出物の取り組み状況、行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言、行動観察	○	○	○	○	28
3 学 期	単元名 情報とコミュニケーション 【知識及び技能】 情報技術の知識、技能の理解および習得 【思考力、判断力、表現力等】 情報技術を用いた問題解決、表現力を養う 【学びに向かう力、人間性等】 学習に対する能動的な態度を養う	○情報のデジタル表現およびさまざまな表現方法 ○ICTを活用したコミュニケーションについて ○情報の適切な扱い方および情報の共有と活用	【知識・技能】 小テスト 【思考・判断・表現】 ノートやプリント、提出物の取り組み状況、行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言、行動観察	○	○	○	○	14
								合計
								70

大森 高等学校 令和7年度（4学年用） 教科 総合 科目 総合的な探究の時間

教 科： 総合 科 目： 総合的な探究の時間 単位数： 2 単 位

対象学年組：第 4 学年 1 組

教科担当者：（ 1組：竹熊 ）

使用教科書：（ なし ）

教科 総合 の目標：

【知 識 及 び 技 能】 広い視野から国際理解を深め、自然や歴史を学ぶ中で、自己の在り方生き方を考えることができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 身の回りの事象から、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、問題を解決する資質や能力を育成し、自己の在り方生き方を考えることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】 探究活動を通して、自ら学び、主体的に理解する。主体的、創造的、協同的に取り組む態度を育てる。

科目 総合的な探究の時間 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
広い視野から国際理解を深め、自然や歴史を学ぶ中で、自己の在り方生き方を考えることができるようにする。	身の回りの事象から、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、問題を解決する資質や能力を育成し、自己の在り方生き方を考えることができるようにする。	探究活動を通して、自ら学び、主体的に理解する。主体的、創造的、協同的に取り組む態度を育てる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	単元名 自己の価値観を探究する 【知識及び技能】 現代社会の諸制度を知ること、生活に応用できるようにする	・ゲストスピーカーの話を聞いて、自分の身の回りと乖離を知り、自己の価値観を育成する ・お金の流れを通し、自己が大切にすることが何かを考える。 ・社会保障の構造を理解することで、納税等の意義を知る ・詐欺の構造を理解し、自己が被害を防げるようにする	【知識・技能】 授業中の発言、提出課題 【思考・判断・表現】 授業中の発言 【主体的に学習に取り組む態度】 授業後のリアクションペーパーの記載	○	○	○	26
	定期考査			○	○		2
	単元名 他者とのかかわりから自己の価値観を探究する① 【知識及び技能】 現代社会の諸制度を知ること、生活に応用できるようにする	・ゲストスピーカーの話を聞いて、自分の身の回りと乖離を知り、自己の価値観を育成する ・進路活動の現状・準備から自己が何に躓いているのか、もしくは得意分野なのかを整理する ・社会に出るうえで基礎的な法知識が何か、困った時にどのような手段がとれるのか、卒業を見据えたシュミレーションを行う。	【知識・技能】 授業中の発言、提出課題 【思考・判断・表現】 授業中の発言 【主体的に学習に取り組む態度】 授業後のリアクションペーパーの記載	○	○	○	26
2 学 期	定期考査			○	○		2
	単元名 他者とのかかわりから自己の価値観を探究する② 【知識及び技能】 現代社会の諸制度を知ること、生活に応用できるようにする	・自己および他者の進路活動を振り返り、うまくいった点、うまくいかなかった点を整理することで卒後の活躍に生かせるようにする。	【知識・技能】 授業中の発言、提出課題 【思考・判断・表現】 授業中の発言 【主体的に学習に取り組む態度】 授業後のリアクションペーパーの記載	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
							合計 70